



太工通信

令和4年度 第4号

野球部 夏大会

▽1回戦(高崎城南)
 西邑楽10001203000
 太田工00020000005
 000018
 000007
 (延長十三回十三回からタイブレイク)

①：西邑楽がタイブレイクの激戦を制した。十三回は無死一、一塁から伊藤の適時打で勝ち越し。その裏は大関が二振を奪い試合を締めた。初回は大関のソロで先制、七回は伊藤の2ランで追加点を挙げた。
 太田工は九回、小倉、吉次の適時打などで5点差を

追いついたが、あと一歩及ばなかった。
 練習の成果出せた太田工・福田有哉主将の話 勝てなかったことは悔しいが、練習の成果を出せた試合だった。高校野球の最後にこういうゲームができてよかった。

西邑楽 太田工 9回
 裏太工2死二、三塁、
 吉次が2点適時打を放ち同点。喜びを爆発させる太田工ナイン。高崎城南

九回に5点差を追いつく意地を見せたが、今大会初のタイブレイクの末、延長十三回で涙をのんだ。3時間29分もの熱戦に、武藤将充監督は「今まで一番の試合だった」と目を細めた。
 選手9人という状況で始まった新チーム。「当初は活気がなかった(福田有哉主将)が、マネージャーを含む3人の3年生が中心となり、元気に野球を楽しむことを大切にしてきた。」

太工、延長で力尽く

勢18人は、追い詰められた状況を楽しみむかのように笑顔をみせ、5点もこのピナンドをはねのけた。
 昨秋、今春と初戦でコールド負けだったチームが、夏の1勝まであと一歩に迫ってみせた。「後輩たちにはこの経験を次ににつなげてほしい」と3年生の今井奨馬。勝利の笑顔は、15人の1、2年生に託された。
 (文 入山真、写真 新井諭)



打点	振返	三振	盗塁	犠打	犠捕	エラー	失点	犠飛	投手	捕手	三塁	二塁	一塁	遊撃	外野
5	0	0	0	0	0	0	0	0	田中 貴 0000	川崎 大 0000	伊藤 平 0000	伊藤 崇 0000	大関 平 0000	大関 平 0000	大関 平 0000
4	1	1	1	1	1	1	1	1	山崎 大 0000	山崎 大 0000	山崎 大 0000	山崎 大 0000	山崎 大 0000	山崎 大 0000	山崎 大 0000

武井まつ子さん(69) 安中市(中央中等)・島田宗一郎選手(祖母) 小学生の時から野球一筋で頑張ってきた。本塁打を打つて活躍して試合に勝ってほしい。
 村田千代子さん(68) 高崎市(松井田・金井雅貴選手(親戚) 立派な球場で、みんなでプレーする姿を見て胸がいっぱい。試合展開は厳しくても、うれしくて涙が出てくる。
 萩原世莉羽さん(16) 伊川市(吾妻中央吹奏楽部員) 吾妻中央は最強で

集音マイク
 声を出し、バントを尽くして。これまで練習してきたことを發揮してほしい。

今井洋子さん(46) 太田市(太田工・今井奨馬選手(母) 3年生2人、2年生7人で始まったチームが誰も欠けずに行ってきた。良かった。必笑。野球で、悔いがないように最後の夏を楽しんでほしい。

柳鶴 泰晴(中央中等)



(3安打2打点の活躍) 指導者が変わり勝利への意識がより高くなったので負けて残念。来年はもっと上を目指したい。

田村 塁(吾妻中央)



(三塁打などで3度出塁) 鋭い打球が打ててうれしい。出塁が得点につながって良かった。チームが負けて悔しい。

永井 瑛大(松井田)



(二回に二塁打) 練習試合で打てず、たくさんバットを振った成果が出た。失策して悔しかったので、また頑張りたい。

吉次 快晟(太田工)



(九回に同点の2点適時打)先輩との野球を終わりにしたくなって気持ちを込めた。来年は勝てるチームで戻ってきたい。